

ICカードリーダー

取扱説明書

FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

MIFARE は、NXP セミコンダクターズの登録商標です。

Microsoft、Active Directory は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

HID、HID ロゴ、HID Mobile Access、iCLASS、および Indala は、米国およびその他の国における HID GLOBAL 社の商標または登録商標です。

LEGIC は LEGIC Identsystems AG の登録商標です。

その他の社名、または商品名等は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

- このマニュアルの編集、変更、または無断で転載はしないでください。
- このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OS のバージョンによって異なることがあります。

本書は富士ゼロックスブランドの商品を含みます。富士ゼロックスブランドの商品は、米国ゼロックス社からライセンスを受けている商品です。商品提供者は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社です。

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

ApeosWare は、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。

本書の使い方

本書は、お使いの機械に本製品を設置したうえで、ユーザーが機能を使用する方法や、管理者が各機能を設定する方法などについて記載しています。

本機を使用する前に必ずこのマニュアルをお読みください。このマニュアルは、読み終わったあとも必ず保管してください。

本書の構成

本書の構成は、次のとおりです。

1 IC カードリーダーについて

利用できる IC カードについて説明しています。

2 IC カード読み取り設定

使用する IC カードの設定について説明しています。

3 IC カードリーダーの使い方

IC カードリーダーの使い方について説明しています。

4 注意 / 制限事項

本製品を利用する上でお読みいただきたい注意 / 制限事項を記載しています。

5 ライセンスについて

ライセンスについて説明しています。

本書の表記

- 機械のソフトウェアのバージョンによって、本書に記載している画面が、お使いの機械と異なる場合があります。
- お使いの機械の構成によっては、画面に表示されない項目や使用できない機能があります。
- 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
- 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記

- 必ず知っておいていただきたい情報、操作するときには必ず確認していただきたい情報を記載しています。

補足

- 操作の参考になる情報を記載しています。

参照

- 参照先を記載しています。
- 本文中では、次の記号を使用しています。

- | | |
|---------|--|
| 「 」 | <ul style="list-style-type: none">• 本書内にある参照先を表しています。• 機能の名称やタッチパネルディスプレイのメッセージ、入力文字列などを表しています。 |
| 『 』 | <ul style="list-style-type: none">• 参照するマニュアルを表しています。 |

- []
 - 機械のタッチパネルディスプレイに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。
 - コンピューターの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、ダイアログボックスなどの名称と、それらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。
- { }
 - 操作や動作環境によって変わる値を表しています。
例：[{ログインユーザー名}] が表示されます。
- < > ボタン
 - 機械の操作パネル上のハードウェアボタンを表しています。
- < > キー
 - コンピューターのキーボード上のキーを表しています。
- >
 - 機械の操作パネルで順に項目を選択する手順を、省略して表しています。
 - コンピューターで順に項目をクリックする手順を、省略して表しています。
 - 参照先を省略して表しています。

1 ICカードリーダーについて

機械を使用するときに、ICカードに書き込まれた情報と機械に登録したユーザー情報を照合して、利用制限やジョブなどの集計管理を行うことができます。

ここでは、利用できるICカードについて説明します。

🔗 参照

- 利用制限、集計管理については、接続している機械のマニュアルを参照してください。

1.1 読み取りできるカード

ICカードリーダーで読み取りできるICカードは次のとおりです。

🗨️ 補足

- 下表では、ICカードリーダータイプと動作モードを、次のように省略表記しています。
 - ICCR-B (CCID) : ICカードリーダー B 5127CK CCID Version xx.xx.xxxx
 - ICCR-B (KBW) : ICカードリーダー B OK5127CK KBW

ICカードの種類	ICカードリーダー	
	ICCR-B (CCID)	ICCR-B (KBW)
FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A)	○	○ (UID only)
FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F)	○	—
MIFARE Classic (Standard) 1K/4K	○	○
MIFARE Plus S/Plus X	○ (UID only)	○ (UID only)
MIFARE Ultralight/Ultralight C	○ (UID only)	○ (UID only)
MIFARE DESFire	○ (UID only)	○ (UID only)
LEGIC advant-MV	○ (UID only)	○ (UID only)
CEPAS	—	○
HID Prox	○	○
HID iCLASS	○	○
HID Indala	○	○
HID Mobile Access	—	○
EM Prox	○	○
HITAG2	○	○
FeliCa Standard	○	○ (IDm only)
FeliCa Lite/Lite-S	○	○ (IDm only)
NFC 連携	—	—

○ : 読み取り可能 — : 読み取り不能

2 ICカード読み取り設定

インターネットサービスにアクセスすると、利用可能な IC カードごとの設定、IC カード設定の暗号化、および IC カード設定のインポート / エクスポートができます。設定は、機械管理者モードで行います。

設定した IC カード情報が確認できます。確認方法については、接続している機械のマニュアルを参照してください。

2.1 動作モードの確認方法 (IC カードリーダー B の場合)

IC カードリーダー B には 2 つの動作モードがあります。

動作モードは機械から印刷する「機能設定リスト」の [IC カードリーダーソフトウェアバージョン] で確認できます。

- 5127CK CCID Version xx.xx.xxxx
- OK5127CK KBW

なお、[OK5127CK KBW] モードのときは、インターネットサービスでは設定できません。弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にお問い合わせください。

補足

- 使用する IC カードの種類によっては、カードリーダーのモードごとに個別の UID が設定できます。詳細については、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にお問い合わせください。

参照

- 「機能設定リスト」の印刷方法については、接続している機械のマニュアルを参照してください。

2.2 IC カードリーダーの設定画面の表示方法

1. インターネットサービスを起動します。

参照

- 起動方法については、接続している機械のマニュアルを参照してください。

1) [ログイン] をクリックします。

2) 機械管理者のユーザー ID とパスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。

3) [ホーム] の「クイックリンク」から [組み込みプラグイン] をクリックします。

4) お使いの IC カードリーダーのプラグインをクリックします。

設定画面が表示されます。

注記

- IC カードリーダー B の動作モードが [5127CK CCID] の場合は、[IC Card Reader B Web Setup Plugin] を使って設定を変更できます。
- [IC Card Reader B USB Setup Plugin]、または IC カードリーダー B の動作モードが [OK5127CK KBW] の場合は、インターネットサービスでは設定できません。弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にお問い合わせください。

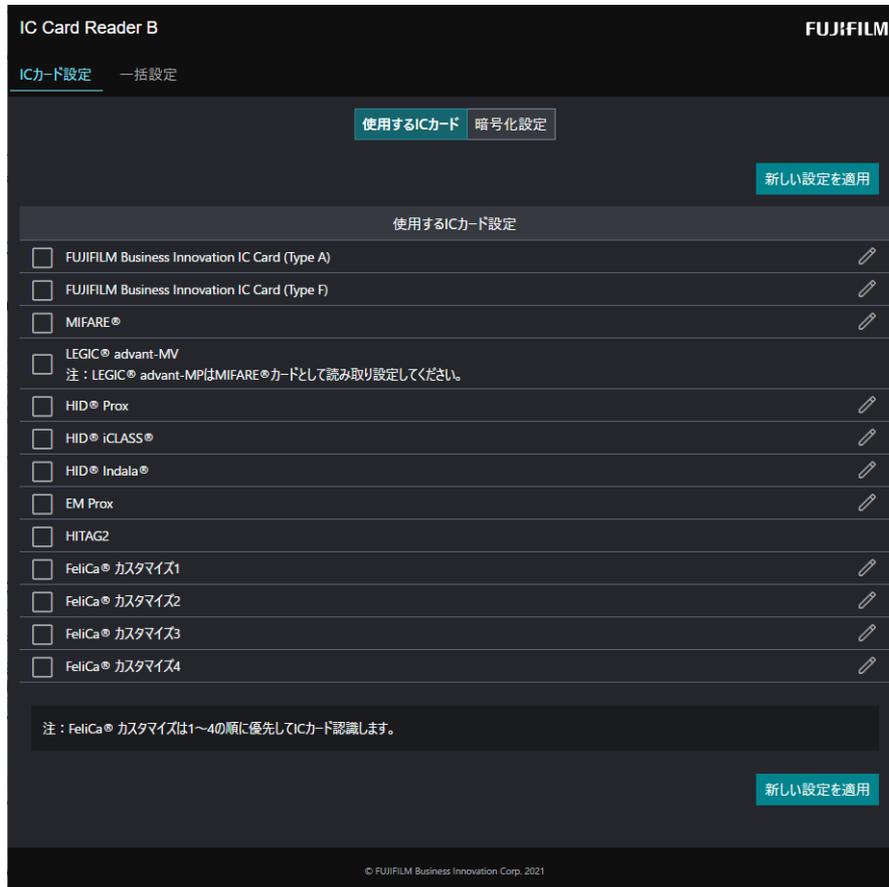
補足

- 上記以外の IC カードリーダーを設定したい場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にお問い合わせください。

2.3 使用する IC カード

使用する IC カード設定

読み取り対象にする IC カードの種類を選択します。複数の項目を選択できます。
選択した項目に  ボタンがある場合は、クリックすると詳しい設定画面が開きます。
各設定が終わりましたら、[新しい設定を適用] をクリックしてください。



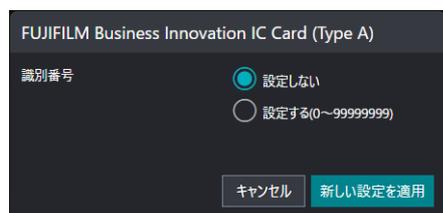
項目名	説明
FUJIFILM Business Innovation IC Card (TypeA)	チェックボックスをチェックすると、FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A) を読み取り対象にします。  ボタンをクリックすると、「[FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A)] 画面」(P.10)が表示されます。
FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F)	チェックボックスをチェックすると、FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F) を読み取り対象にします。  ボタンをクリックすると、「[FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F)] 画面」(P.10)が表示されます。
MIFARE	チェックボックスをチェックすると、MIFARE カードを読み取り対象にします。このカードを選択した場合、ユーザー ID の決定方法として次のどちらかを指定します。 <ul style="list-style-type: none">• UID/ エリア指定 読み取るエリアを指定してユーザー ID を決定します。 ボタンをクリックすると、「[MIFARE® UID / エリア指定] 画面」(P.11)が表示されます。• UID カスタマイズ (4Byte) 4 バイトの UID を並べ替えてユーザー ID を作成します。UID が 7 バイトの場合、前方の 4 バイトのみがカスタマイズの対象となります。  ボタンをクリックすると、「[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面」(P.12)が表示されます。

項目名	説明
LEGIC advant-MV	<p>チェックボックスをチェックすると、LEGIC advant-MV カードを読み取り対象にします。</p> <p>LEGIC advant-MP カードを利用する場合は、本項目ではなく [MIFARE®] を選択してください。</p> <p>この場合、UID のみが読み取り対象となります。エリア指定はできません。</p>
HID Prox	<p>チェックボックスをチェックすると、HID Prox カードを読み取り対象にします。この項目を選択した場合、ユーザー ID の決定方法として次のどちらかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • UID 全体をユーザー ID とする 読み取った UID 全体 (16 進表示) をユーザー ID とします。カード ID の生成方法として、パディング設定 (方向/境界) も設定できます。 • フォーマットを指定してユーザー ID を作成する この項目を選択した場合、さらにカードのフォーマットを指定します。各フォーマット構成に従い、読み取ったデータからユーザー ID を作成します。 <ul style="list-style-type: none"> • H10301(26bit) <input type="checkbox"/> ボタンをクリックすると、「[HID® Prox H10301(26bit) ID カスタマイズ] 画面」(P.13) が表示されます。 • H10302/H10304(37bit) [H10302] の <input type="checkbox"/> ボタンをクリックすると、「[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面」(P.14) が表示されます。 [H10304] の <input type="checkbox"/> ボタンをクリックすると、「[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面」(P.15) が表示されます。 • Corporate1000(35bit) <input type="checkbox"/> ボタンをクリックすると、「[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面」(P.16) が表示されます。
HID iCLASS	<p>HID iCLASS チェックボックスをチェックすると、HID iCLASS カードを読み取り対象にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • UID 全体をユーザー ID とする 読み取った UID 全体 (16 進表示) をユーザー ID とします。 • PACS をユーザー ID とする リーダーから通知された PACS をユーザー ID とします。カード ID の生成方法として、パディング設定 (方向/境界) も設定できます。
HID Indala	<p>チェックボックスをチェックすると、HID Indala カードを読み取り対象にします。カード ID の生成方法として、パディング設定 (方向/境界) も設定できます。</p>
EM Prox	<p>チェックボックスをチェックすると、EM Prox カードを読み取り対象にします。このカードを選択した場合、ユーザー ID の決定方法として次のどちらかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • UID 全体をユーザー ID とする 読み取った UID 全体 (16 進表示) をユーザー ID とします。 • フォーマットを指定してユーザー ID を作成する EM Prox のフォーマット構成に従い、読み取ったデータからユーザー ID を作成します。 <input type="checkbox"/> ボタンをクリックすると、「[EM Prox ID カスタマイズ] 画面」(P.17) が表示されます。
HITAG2	<p>チェックボックスをチェックすると、HITAG2 カードを読み取り対象にします。</p>

項目名	説明
FeliCa カスタマイズ 1 ～ FeliCa カスタマイズ 4	<p>チェックボックスをチェックすると、FeliCa カードを読み取り対象にします。このカードを選択した場合、さらに FeliCa の種類を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FeliCa カスタマイズ FeliCa Standard カードを読み取り対象にします。  ボタンをクリックすると、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® カスタマイズカード] 画面が表示されます。 • FeliCa Lite を使用する FeliCa Lite カードを読み取り対象にします。  ボタンをクリックすると、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® Lite] 画面が表示されます。 • SSFC フォーマットを使用する FeliCa SSFC フォーマットカードを読み取り対象にします。  ボタンをクリックすると、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - SSFC® フォーマット] 画面が表示されます。 <p> 補足</p> <ul style="list-style-type: none"> • FeliCa カスタマイズは、1～4の順に優先してICカードを認識します。複数のFeliCa カスタマイズで、同一カードの別の領域を読み取るように設定する場合は、優先的に読み取りたい設定を FeliCa カスタマイズ 1 に設定してください。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定した内容が適用されます。

[FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A)] 画面

FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A) の識別番号について設定します。

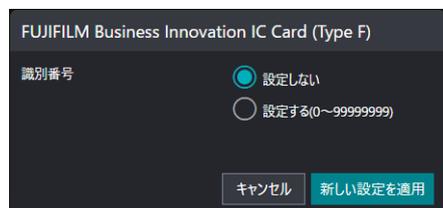


FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A) の設定

項目名	説明
識別番号	[設定する] を選択した場合は、FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A) の識別番号を 0 ~ 99,999,999 の範囲で設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A)] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type A)] 画面が閉じます。

[FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F)] 画面

FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F) の識別番号について設定します。



FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F) の設定

項目名	説明
識別番号	[設定する] を選択した場合は、FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F) の識別番号を 0 ~ 99,999,999 の範囲で設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F)] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[FUJIFILM Business Innovation IC Card (Type F)] 画面が閉じます。

[MIFARE® UID / エリア指定] 画面

MIFARE カードのデータ領域のうち、ユーザー ID として読み取るブロックを設定します。最大 3 つのブロックまで設定できます。複数のブロックを設定した場合、すべてを順番につなげた値がユーザー ID となります。32 文字まで設定できます。

MIFARE®

UID/エリア指定
 UID カスタマイズ (4Byte)

ユーザー-IDブロック1

読み取りエリア指定 UID (4Byteまたは7Byte)を使用する

ユーザー-IDブロック2

読み取りエリア指定 指定しない

ユーザー-IDブロック3

読み取りエリア指定 指定しない

キャンセル 新しい設定を適用

ユーザー ID ブロック 1 ~ユーザー ID ブロック 3

項目名	説明
ユーザー ID ブロック 1 ~ 3	
読み取りエリア指定	ユーザー ID ブロックの読み取りエリアを [指定しない]、[UID (4Byte のみ) を使用する]、[UID (4Byte または 7Byte) を使用する] または [エリア指定] から選択します。 [エリア指定] を選択した場合は、[セクター番号] ~ [認証キー] の各設定をします。
セクター番号	読み取るエリアのセクター番号を 0 ~ 39 の範囲で設定します。
ブロック番号	読み取るエリアのブロック番号を設定します。 セクター番号が 0 ~ 31 の時は 0 ~ 2、32 ~ 39 の時は 0 ~ 14 が設定できません。
開始 Byte 位置	読み取り開始アドレスを 0 ~ 15 の範囲で設定します。
終了 Byte 位置	読み取り終了アドレスを 0 ~ 15 の範囲で設定します。
キー選択	ユーザー ID ブロックで使用する認証キーを、A キーまたは B キーのどちらかから選びます。デフォルトでは、[A キーで認証] が選択されています。
認証キー	ユーザー ID ブロックで使用する認証キーを 12 文字の 16 進数で指定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[MIFARE® UID/ エリア指定] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[MIFARE® UID/ エリア指定] 画面が閉じます。

[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面

MIFARE カードを利用する場合に、読み取った UID を元にユーザー ID を作成するときの作成パターンを指定します。

MIFARE®

UID/エリア指定

UID カスタマイズ (4Byte)

MIFARE® UID 4Byteの設定

パターン1
UIDを16進数で表示する。

パターン2
UIDを1Byte単位で反転したものを16進数で表示する。

パターン3
UIDを2Byte単位で反転したものを16進数で表示する。

パターン4
UIDを10進数で表示する。

パターン5
UIDを1Byte単位で反転したものを10進数で表示する。

パターン6
UIDを2Byte単位で反転したものを10進数で表示する。

パターン7
UIDを2Byte単位で10進変換したものをつなげる。

パターン8
UIDを1Byte単位で反転し、2Byte単位で10進変換したものをつなげる。

パターン9
UIDを2Byte単位で反転・10進変換したものをつなげる。

Sample (UIDが「A1B2C3D4」のとき)

A1B2C3D4

↓

A1B2C3D4

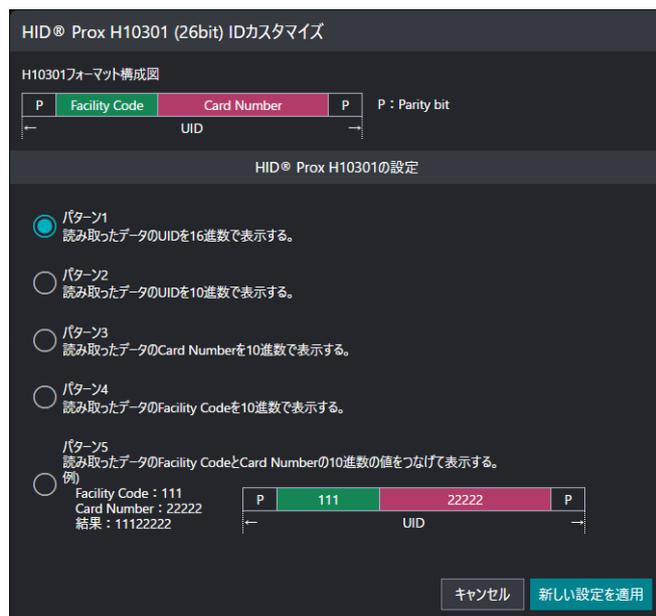
キャンセル 新しい設定を適用

MIFARE® UID 4Byte の設定

項目名	説明
パターン 1 ~ パターン 9	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
Sample (UID が「A1B2C3D4」のとき)	UID が「A1B2C3D4」の場合を例に、選択されたパターンに応じてサンプルが表示されます。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面が閉じます。

[HID® Prox H10301 (26bit) ID カスタマイズ] 画面

HID Prox カードに H10301 フォーマットを設定する場合に設定します。

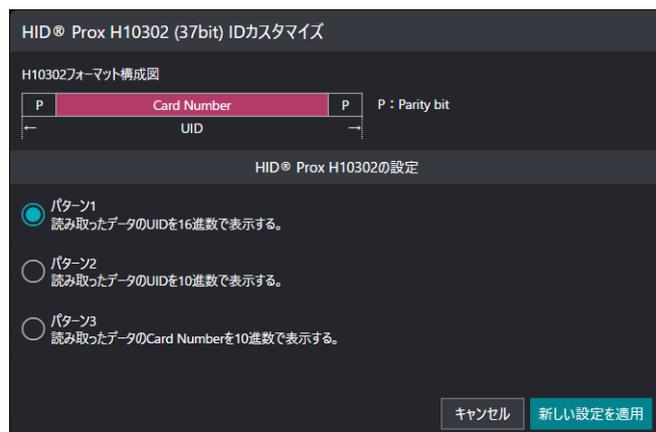


HID® Prox H10301 の設定

項目名	説明
H10301 フォーマット構成図	H10301 フォーマットの構成図が表示されます。
パターン 1 ~ パターン 5	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[HID® Prox H10301 (26bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[HID® Prox H10301 (26bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面

HID Prox カードに H10302 フォーマットを設定する場合に設定します。

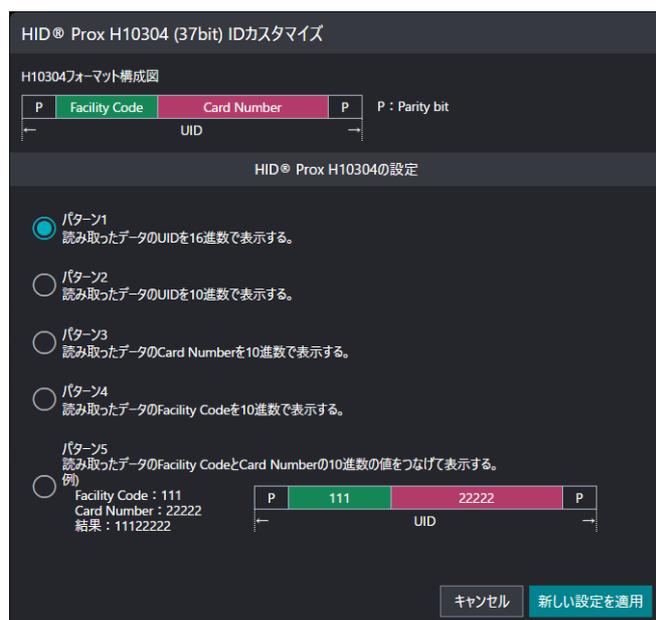


HID® Prox H10302 の設定

項目名	説明
H10302 フォーマット構成図	H10302 フォーマットの構成図が表示されます。
パターン 1 ~パターン 3	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面

HID Prox カードに H10304 フォーマットを設定する場合に設定します。

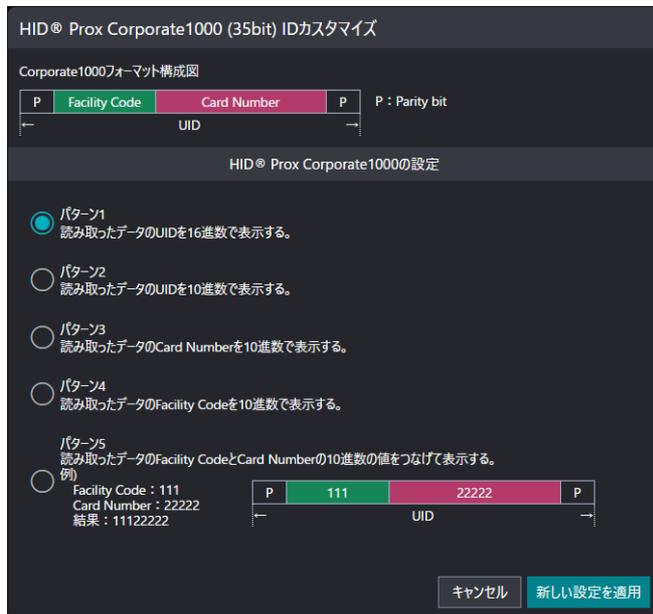


HID® Prox H10304 の設定

項目名	説明
H10304 フォーマット構成図	H10304 フォーマットの構成図が表示されます。
パターン 1 ~ パターン 5	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面

HID Prox カードに Corporate1000 フォーマットを設定する場合に設定します。



HID® Prox Corporate1000 の設定

項目名	説明
Corporate1000 フォーマット構成図	Corporate1000 フォーマットの構成図が表示されます。
パターン 1 ~パターン 5	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボ タン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[EM Prox ID カスタマイズ] 画面

EM Prox カードを利用する場合に、読み取るデータについて設定します。[UID 全体をユーザー ID とする] を選択した場合は、本設定は不要です。EM Prox は、Mango Format に対応しています。

EM Prox

UID全体をユーザーIDとする
 フォーマットを指定してユーザーIDを作成する

EM Prox IDカスタマイズ

EM Proxフォーマット構成図

Site Code Card Number
Facility Code

EM Proxの設定

パターン1
Card Number (5桁) を表示する。

パターン2
Card Number (桁数指定なし) を表示する。

パターン3
Facility Code (10桁) を表示する。

パターン4
Facility Code (8桁) を表示する。

パターン5
Facility Code (桁数指定なし) を表示する。

パターン6
Site Code (3桁)、Card Number (5桁) をつなげて表示する。

パターン7
Site Code (桁数指定なし)、Card Number (5桁) をつなげて表示する。

パターン8
Facility Code (10桁)、Site Code (3桁)、Card Number (5桁) をつなげて表示する。

パターン9
Facility Code (桁数指定なし)、Site Code (3桁)、Card Number (5桁) をつなげて表示する。

キャンセル 新しい設定を適用

EM Prox の設定

項目名	説明
EM Prox フォーマット構成図	EM Prox フォーマットの構成図が表示されます。
パターン 1 ~ パターン 9	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[EM Prox ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[EM Prox ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

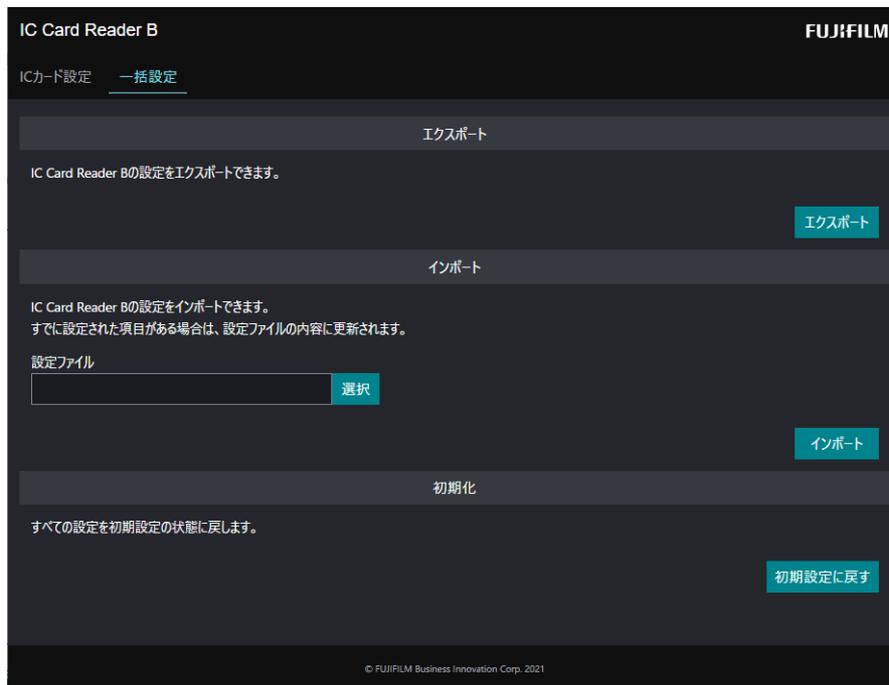
2.4 暗号化設定



暗号化設定

項目名	説明
[暗号化] ボタン	このボタンをクリックすると、IC カードが暗号化されます。  注記 • IC カードを暗号化すると、IC カードの設定を編集できなくなります。
[暗号化解除] ボタン	このボタンをクリックすると、IC カードの暗号化が解除されます。  注記 • IC カードの暗号化を解除すると、IC カードの設定が初期化され、標準の設定に戻ります。

2.5 設定のエクスポート / インポート (一括設定)



設定のエクスポート

項目名	説明
エクスポート	このボタンをクリックすると、機械に登録されているICカードの設定情報をエクスポートできます。

設定のインポート

ICカードの設定情報を機械に登録したり、すでに登録されているICカードの設定情報を上書きしたりします。

項目名	説明
インポート	[選択] ボタンをクリックして、登録するICカード設定のファイルを指定します。指定できるファイル形式は、".bin"です。 [インポート] ボタンをクリックすると、設定ファイルがインポートされ、登録されます。

設定の初期化

項目名	説明
初期設定に戻す	このボタンをクリックすると、ICカードの設定情報が初期化されます。

3 ICカードリーダーの使い方

ICカードリーダーの使い方について説明します。

1. ICカードリーダーにICカードをタッチします。

注記

- ICカードリーダーにICカードを確実にタッチしてください。
- 機械の設定によっては、パスワードの入力が必要な場合があります。パスワードの入力を間違えた場合は、[認証情報の表示エリア]のを押して、いったん認証状態を解除してから、再度ICカードをICカードリーダーにタッチしてください。

ユーザー認証を終了する方法は、接続している機械の設定に従います。

参照

- 詳しくは、接続している機械のマニュアルを参照してください。

HID Mobile Access を使った認証

モバイル端末にHID Global社のHID Mobile Accessサービスを導入することで、ICカード（HID iCLASSカード）と同様にモバイル端末を複合機の認証操作に使用できます。

HID Mobile Accessの詳細については、HID Global社のホームページでご確認ください。

4 注意 / 制限事項

4.1 機械使用上の注意 / 制限

IC カードリーダーについて

- IC カードリーダーは次の EP 関連商品と同時接続できません。
 - Dispenser 2
 - IC Card Cashier
 - Coin Cashier
 - Foot Switch
 - EPnet-BOX type L
 - EPnet-BOX type W2 (販売終了)



注記

- Dispenser 2 (CL モード設定) を利用している場合、IC カードリーダーは接続できません。



補足

- IC Card Cashier を接続する場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンターまたは販売店にお問い合わせください。設定は、カスタマーエンジニアが行います。

4.2 認証 / 集計管理機能使用上の注意 / 制限

IC カードを利用した外部認証について

- 外部認証は、「ApeosWare Management Suite」、「Active Directory」、「ApeosWare Management Suite + Active Directory」の環境で使用できます。
- レルム名には初期値が設定されています。初期値と異なるレルム名を使用する場合だけ、設定を変更してください。

4.3 節電機能について

低電力モードのときに、IC カードリーダーにカードをタッチすると節電状態から自動復帰します。



補足

- スリープモードの場合は、復帰できません。低電力モードからスリープモードへの移行時間を長めに設定することで自動復帰が利用可能になります。
- スリープモードに移行した場合、節電状態からの復帰時間が通常より長くなる場合があります。

4.4 HID Mobile Access について

Tap In と Twist and Go の 2 種類の認証動作があります。

設定によっては離れた場所で認証され、無断で他人に使用されるおそれがあります。



補足

- HID Mobile Access を使用 / 設定する場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンターまたは販売店にお問い合わせください

5 ライセンスについて

IC Card Reader A, IC Card Reader B
© FUJIFILM Business Innovation Corp. 2021

保守・操作・修理のお問い合わせは

この商品の保守・操作・修理（内容・期間・費用など）のお問い合わせは、カスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。

- カスタマーコンタクトセンターの電話番号は、本機を接続している機械に貼付のカードやシールに書かれています。ご連絡の際は、カードやシールに書かれている「機種名」、および「機械番号」をお知らせください。
- 本機を廃却する場合は、弊社販売店、またはカスタマーエンジニアにご連絡ください。

ご意見やご相談の受付窓口：お客様相談センター

電話：0120-27-4100（通話料無料）

FAX：0120-05-5035（通話料無料）

フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く 9時～12 時、13時～ 17時
フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

公式サイト：<https://www.fujifilm.com/fb/>

- 商品全般に関する情報、最新ソフトウェアなどを提供しています。